「第7回 きゅうでん はがき新聞コンクール」応募要項

募集対象 福岡県内在住の小学生・中学生
※県外から通学されている方も応募できます。

応募締切 2023年9月29日（金） 当日消印有効

入賞［小学1〜2年生、3〜4年生、5〜6年生部門］［中学生部門］

個人賞	最優秀賞［各部門1名］	表彰状・図書カード 5,000円分
	優秀賞［各部門2名］	表彰状・図書カード 3,000円分
	入選［各学年6名］	表彰状・図書カード 1,000円分
	奨励賞（理想教育財団賞）［各学年4名］	表彰状・図書カード 500円分
	アイデア賞［若干名］	表彰状・図書カード 1,000円分
団体賞	クラス賞［1クラスから多数応募の場合］	表彰状・図書カード2,000円分

クラスみんなで応募しよう！

結果発表

入賞作品については、2023年12月16日（土）に西日本新聞朝刊紙面および九州電力北九州支店・福岡支店のホームページにて発表します。（発表日は変更となる場合があります。最新情報は、ホームページでご確認ください。）

本物の新聞で発表！

注意事項

●作品は応募者自身による手書きで、未発表のものに限ります。●応募者の個人情報は、本コンクールに関する目的（受賞者への連絡、賞品等の送付、作品の展示等）以外には使用しません。●入賞作品は、学校名、学年、氏名とともに主催者のホームページ、西日本新聞紙面、各種イベント等で使用させていただくことをご了承ください。公表を希望されない方は、応募締切までにお問い合わせ先にご連絡ください。●応募作品は審査後に返却いたしますが、審査工程の都合上、多少の劣化が発生する場合がございます。ご了承ください。●作品の著作権は主催者に帰属します。

原稿用紙の入手方法［個人の場合］

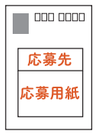
原稿用紙を下記のいずれかの方法で入手してください。

●このページの下部の原稿用紙を切り取る。
●九州電力ホームページより原稿用紙フォーマットをプリントアウトし、枠に沿って切り取る。

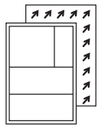
原稿用紙はコチラから！ きゅうでん はがき新聞 検索

応募方法［個人の場合］

1. 下記の「応募用紙」に氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、組の必要事項を書きます。
※入賞作品は、応募用紙に記入していただいた氏名で発表します。漢字等の誤りのないように記入してください。
※氏名、住所、電話番号の記入がない場合は受付できません。



2. 「応募先」「応募用紙」を切り取り、「はがき」または「はがきサイズの紙（100mm×148mm）」に貼り付けます。



3. 2 の裏面に作品を貼り付けます。（はがれないようしっかりと！）切手を貼ってご応募ください。

はがきサイズの応募用紙での作成が難しい場合

九州電力ホームページで、はがきより大きい「A5サイズ」の原稿用紙フォーマットを掲載しています。こちらをプリントアウトしてご利用ください。※応募の際は、作品の裏面に必要事項（下記参照）を明記のうえ、封筒で送付ください。※はがきサイズ、A5サイズ以外の応募作品は、受付できません。

キリトリ［原稿用紙］キリトリ

「きゅうでん はがき新聞コンクール」専用原稿用紙

はがき新聞って何？

「はがき新聞」は、はがきと同じサイズで作るミニ新聞のこと。
文章だけでなく、イラストや図を入れて、知ってほしいことや自分の意見を伝えることができるよ。

ミッション1 考える

まずは「テーマ」を決めよう。

下にある「エネルギー・地球環境」についてのテーマの中から、
自分が調べてみたいテーマを1つ選ぼう。

＼自由なテーマでも参加できます！／　「自由テーマ」でも応募できるよ。「エネルギー・地球環境」に関することであれば何でもOK！

1～2年生

A「タイムスリップ！ 電気を使う道具がなかった時代」
身の回りにある、電気でうごく道具たち。その道具ができる前、人びとはどうしていたのかな。その道具ができたことで、どんな風にべんりになっただろう。探してみよう。

B「あったらいいな！ 電気を使ってうごくこんな道具」
私たちの生活をべんりにしている、電気でうごく道具たち。将来、どんな道具があったらもっとべんりになるだろう？想像してみよう。

C 自由テーマ

3～4年生

A「電気が家に届くまで」
私たちが使っている電気はどのようにして作られ、家まで届いているのかな？調べてみよう。

B「家の中の電気、どれくらい使ってる？」
君の家では、何がたくさん電気を使っているかな？家の中にある電化製品の消費電力と使っている時間を調べて、どうしたら使う電気の量を減らせるのか考えてみよう。

C 自由テーマ

5～6年生

A「日本のエネルギー資源は大丈夫？」
日本のエネルギー自給率（エネルギー資源を国内だけでまかなえる割合）はとても低いことを知っているかな？自給率が低いとどんな問題が起こるだろう。また、高めるにはどうしたらよいのか、調べて考えてみよう。

B「地球温暖化とエネルギー」
電気などのエネルギーを使うことと、地球温暖化にはどんな関係があるだろう。そして、地球温暖化が進まないように私たちにできることを考えてみよう。

C 自由テーマ

テーマ選びに迷ったら **テーマ診断** を試してみよう！
簡単な診断で自分にぴったりのテーマが見つかるかも。ぜひアクセスしてね!!

エネポッケ&ミニポッケ

ミッション2 調べる

いろいろ調べてみよう。

わかりやすく伝えるには、情報を集めることが大切だよ。色々な方法で、できるだけたくさん調べてみよう。

ミッション3 まとめる

伝えたいことを整理しよう。

調べたことを見直して、一番伝えたいことは何かを決めよう。文章が書きやすくなるよ。

ミッション4 書く

さあ、じっさいに書いてみよう！

「❸まとめる」で整理したことをもとにして、「はがき新聞」を書いていこう。まずはえんぴつで下書きをしよう。

絵や表をいれたりして工夫して書くと分かりやすいね♪

つくりかた

応募作品は応募者自身による手書きの作品に限ります。

1. 枠をつくり、3つに区切る
2. 新聞の名前と書いた日付（月日）を書く
3. 発行者（学校名、学年、組、名前）を書く
4. 大きい見出しをつける（形は自由）
5. イラストや図の場所を決める
6. 記事を書く
7. 色つけを工夫する（色えんぴつ、絵の具、クレヨンなど）
8. 仕上げ

発行者は忘れずに！

作品は原稿用紙にそったタテ書きが基本ですが、一部をヨコ書きにしてもOK！大きいサイズの原稿用紙もホームページからダウンロードできるよ！

記事は、原稿用紙のマス目におさまるように（大きすぎても小さすぎてもダメ）文字数を考えて書こう！

●はがき新聞の一例

トップ記事
- 一番伝えたいことを大見出しに。
- 不思議だと感じること、疑問に思うことを解決するための「問い」を立てる。
- 全体の内容（あらすじ）を書く。

セカンド記事
- 心に残ったことをイラストや図表にする。
- ふき出しやイラストの説明をつける。

サード記事
- くわしい説明や自分の意見などを書く。自分の考えを、自分の言葉で書くように意識する。
- トップ記事で問いを立てたら、調べたことを踏まえて、問いの解決策を書く。
- 図などをつけ加えてもよい。

選んだテーマ（A～C）・出典元
- 原稿用紙の下に選んだテーマと、小学3年生以上は参考にした本やインターネットのページの名前など、情報の入手先を書く。

大見出し
- 新聞全体に何が書かれているのかを示すタイトル

新聞の名前

日付・発行者

小見出し
- 文章のまとまりごとに小見出しをつける。

ここが作り方のカギ

調べた資料の内容だけでなく、自分が立てた「問い」についてどう思ったのか、どうしたらもっと良くなるのか、など自分の言葉で書くとオリジナルの作品になるよ！

ホームページに「はがき新聞のつくり方（動画）」と「前回の入賞作品」を掲載しているよ！
※前回の入賞作品を参考にして、「オリジナルの作品」で応募しよう！
きゅうでん はがき新聞　検索

後援の公益財団法人理想教育財団は、内閣府認可の公益財団です。学習指導要領に基づく『言語活動の充実』のため、はがき新聞の活用による教育効果に関する調査・研究および助成を行っています。はがき新聞の授業　での取り組み方や作品例を同財団のホームページに掲載しています。